



むしのおやこ

NPO法人 こどもむしの会



え・こんどう しんいち ぶん・よしおか ともこ

ミニずかん・いけだ ひろし





きみどりいろの あおむしさん  
おおきくなったら なになになる？

あげはちょう！





くちきの なかにいる ようちゅうさん

おおきくなったら なにになる？



くわが たむし!



けが ぴゅんぴゅん はえた いもむしさん

おおきくなったら なにになる？



が！

みずいろの  
きれいな が だよ



つちのなかで <sup>き</sup>木のねっこに くちをさして  
しるを すっている ようちゅうさん

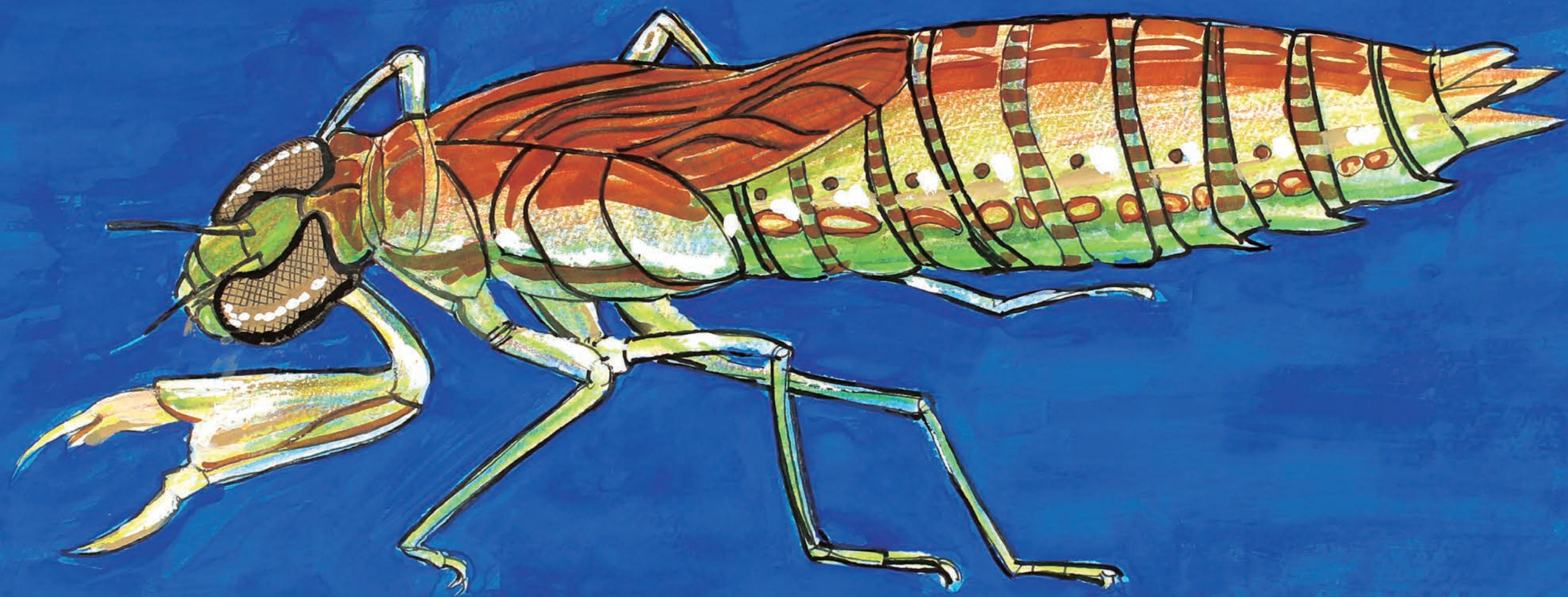


おおきくなったら なにになる？



せみ!

とんだ!!

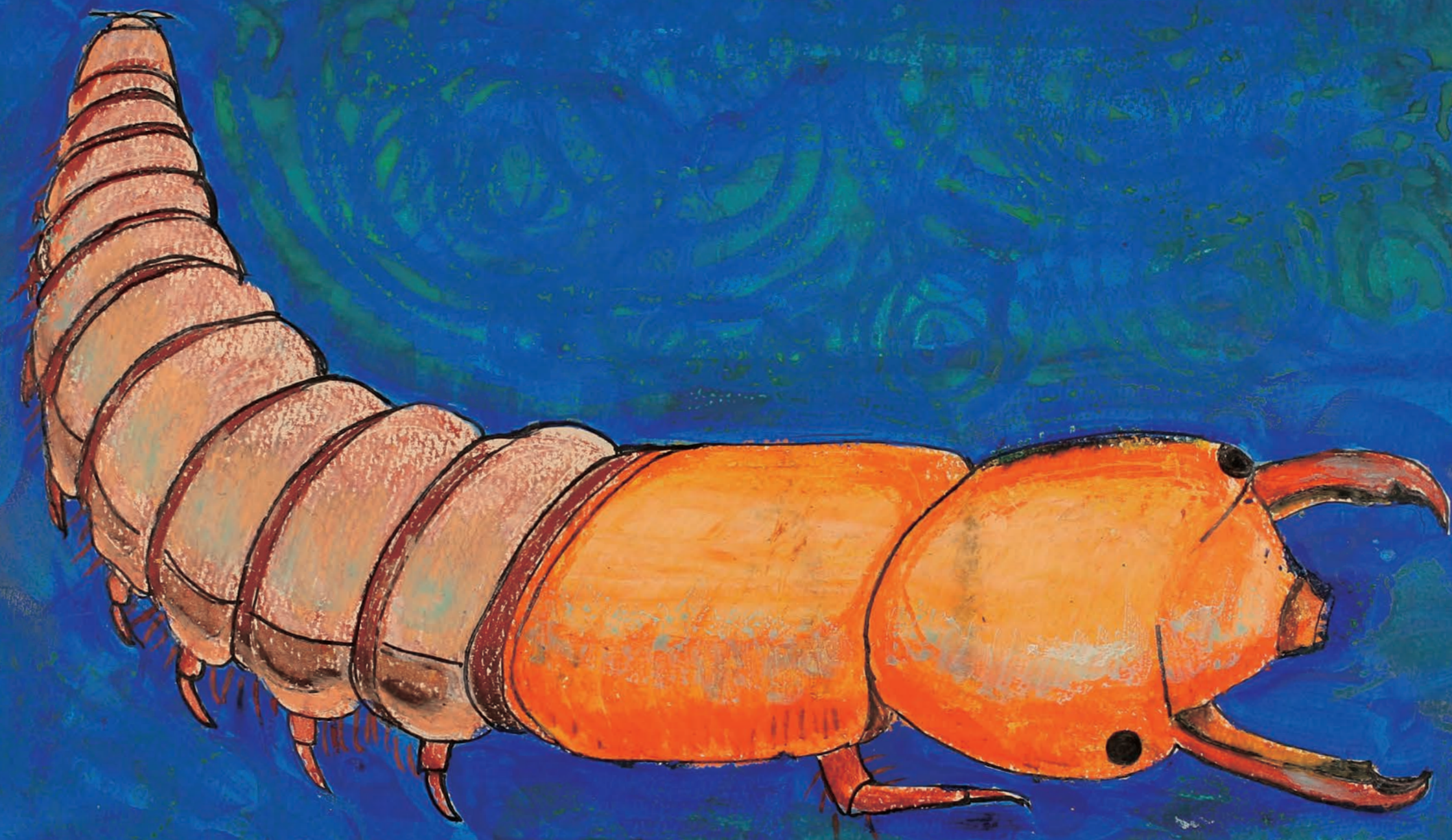


みずのなかに すんでいる やこだよ  
おおきくなったら なにになる？



とんぼ!

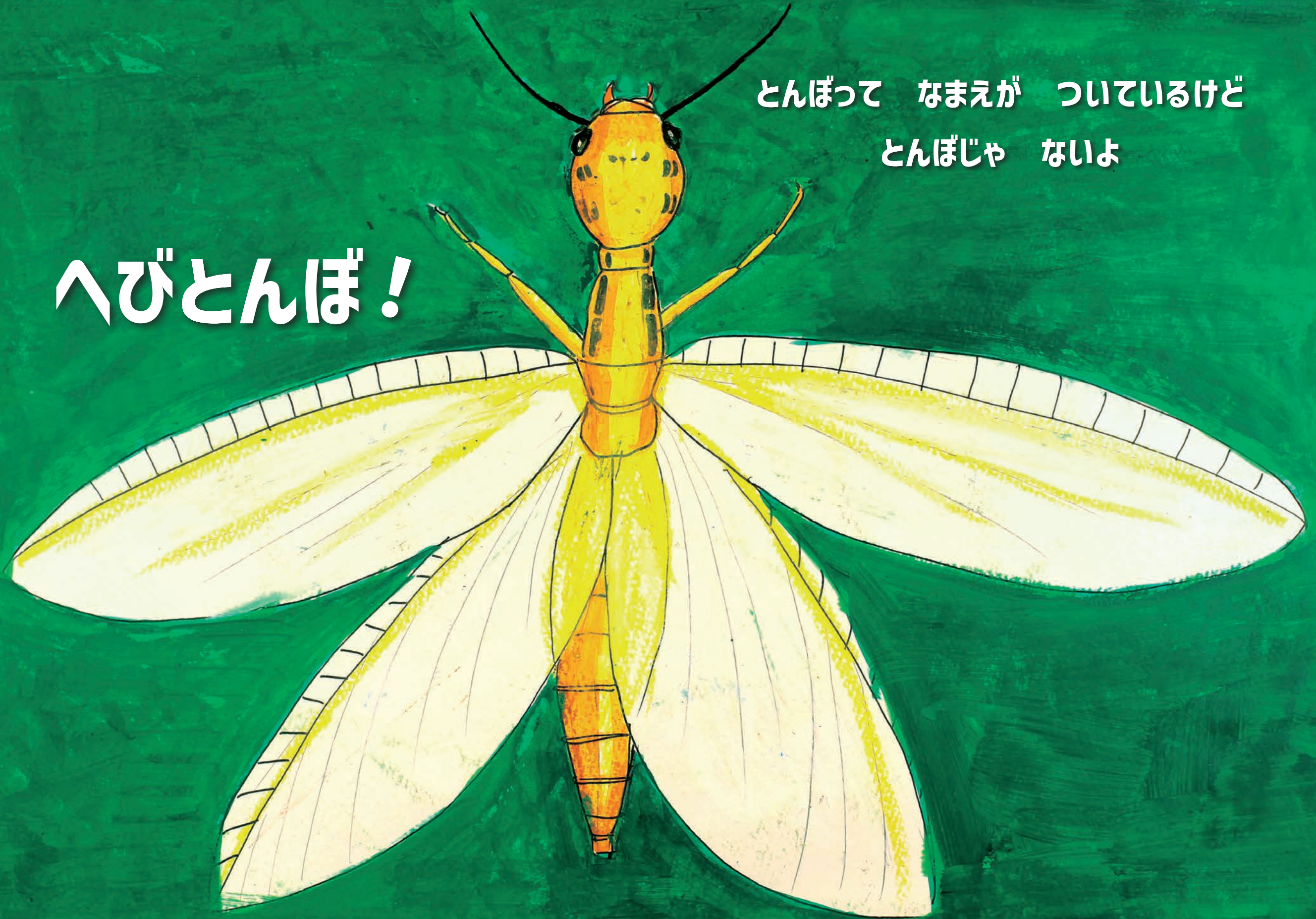
おおきな め だね



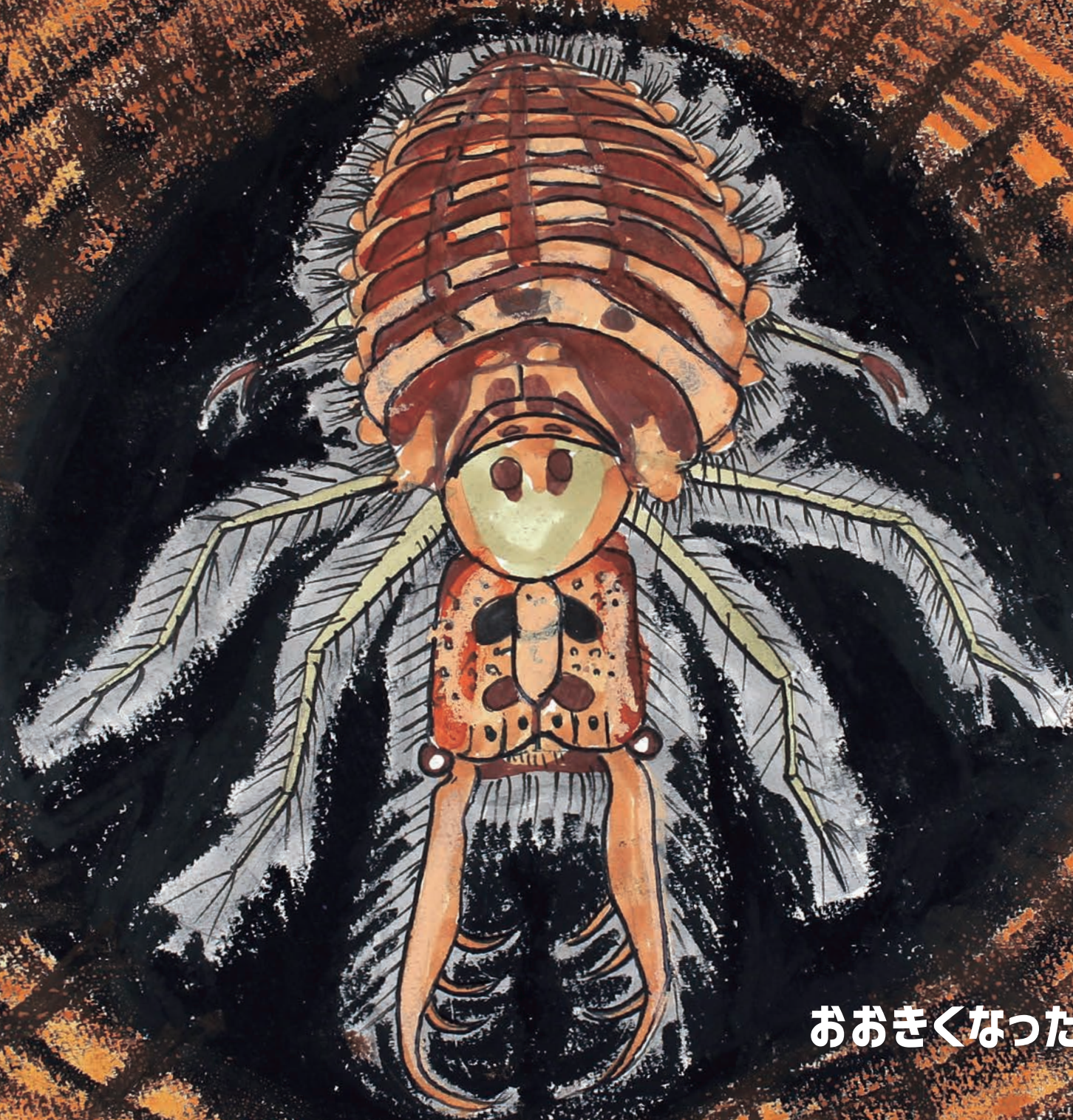
きれいな かわに すむ ようちゅうさん  
おおきくなったら なになになる？

とんぼって なまえが ついているけど  
とんぼじゃ ないよ

へびとんぼ!



さらさらのすなに すりばちのような  
あなをほり かくれている ありじごく



おおきくなったら なにになる？



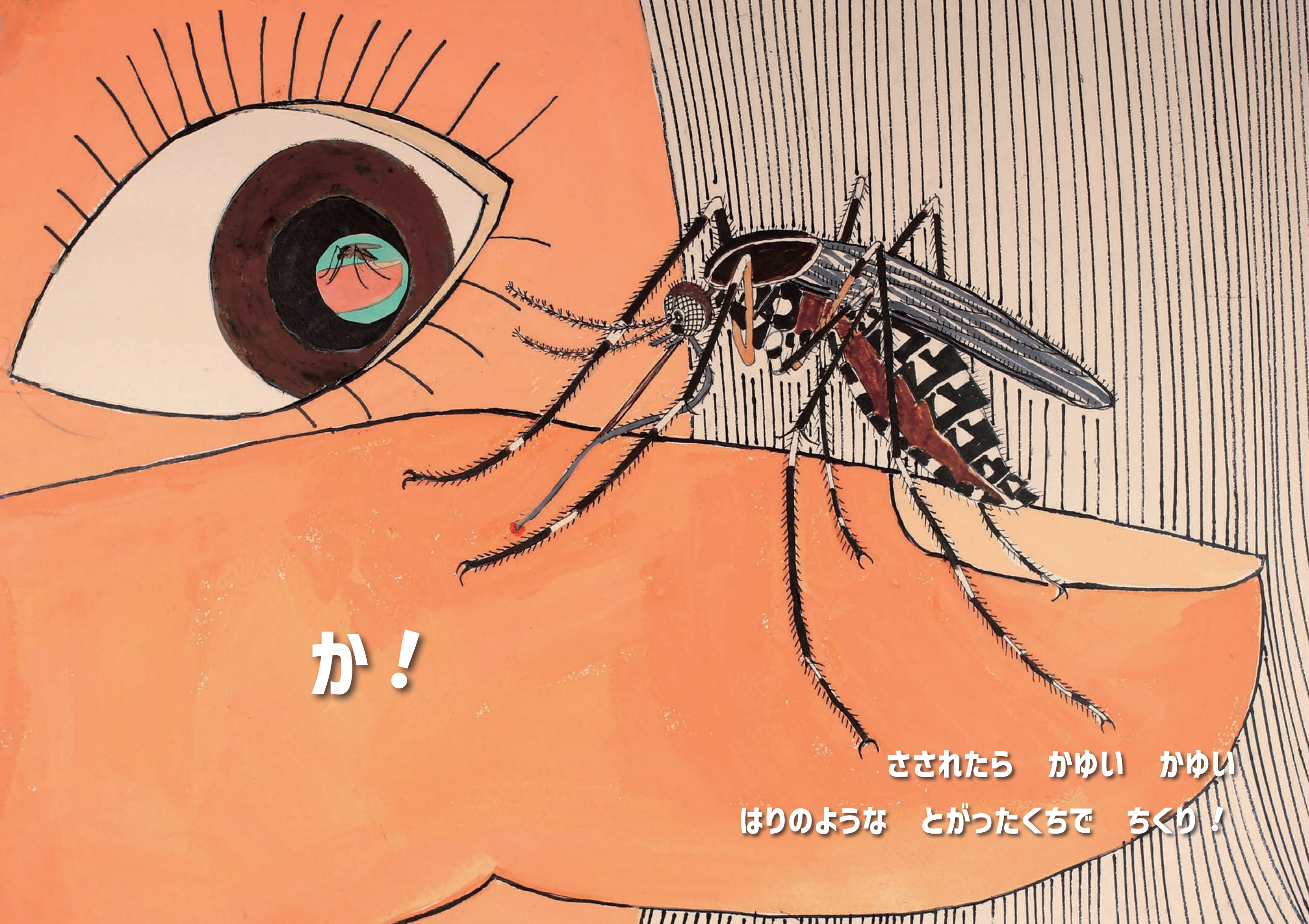
うすばかげるう!



めだかが ねらっているよ！

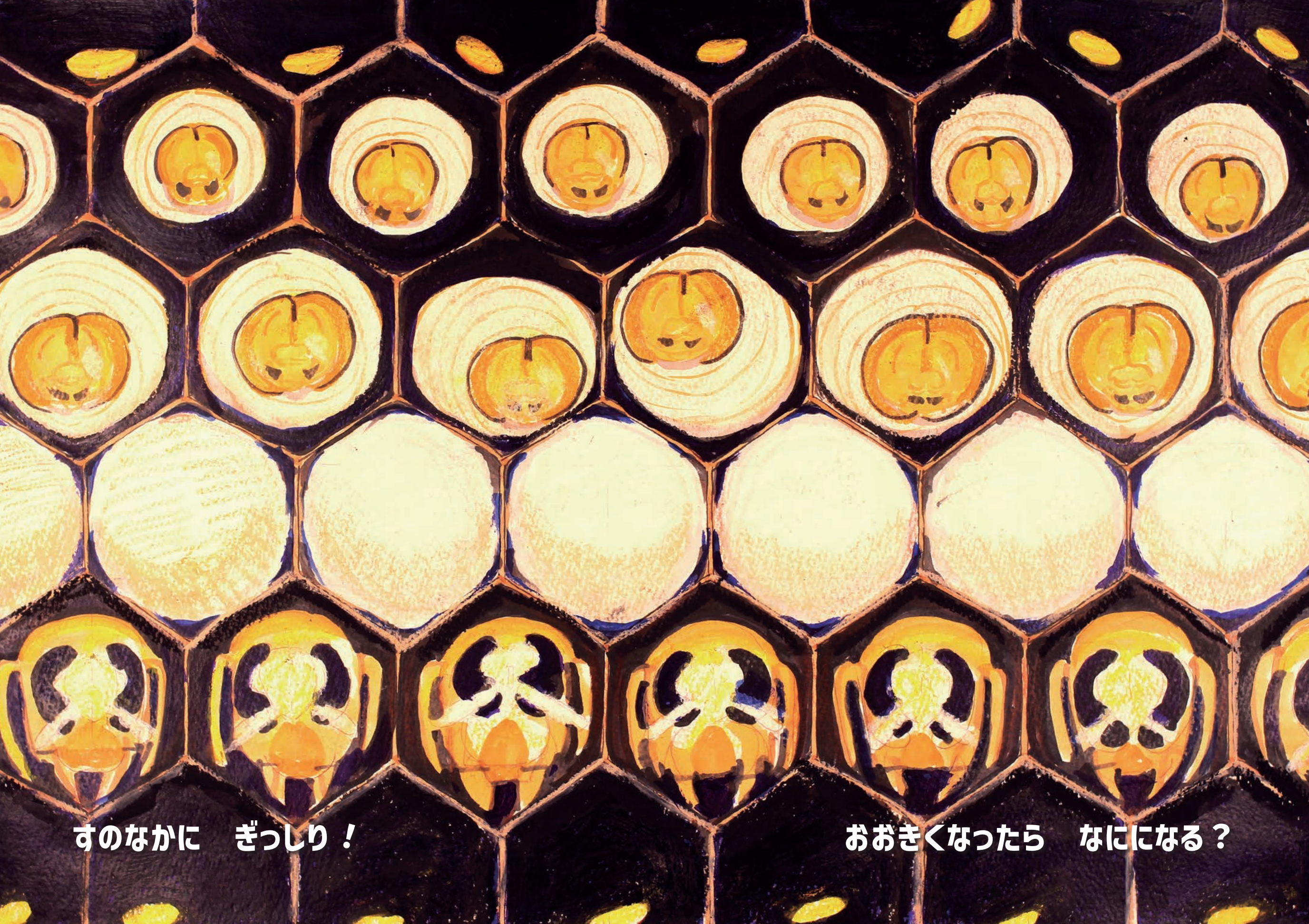


みずたまりで  
ぴこぴこ うごく ぼうふら  
おおきくなったら なになになる？



か！

さされたら かゆい かゆい  
はりのような とがったくちで ちくり！



すのなかに ぎっしり！

おおきくなったら なになになる？



はち!

どくばりを もっているから  
きをつけよう



しろい まあるいものは なんだろう？  
なかから ようちゅうさんが かおをだした！



はっぱを たくさんたべて  
おおきくなったね



はっばの うらで  
さなぎに なった！  
つぎは なにになる？

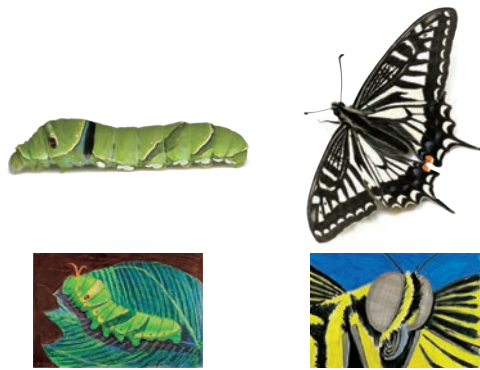


# おおむらさき！

おおきな はねで  
すいすい とぶよ



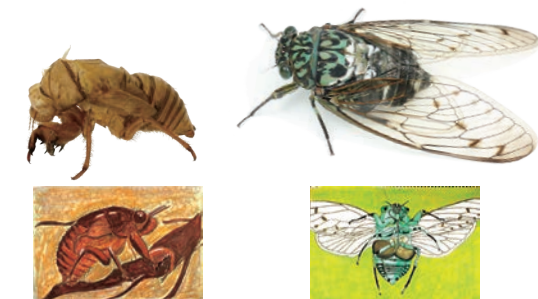
# ほん この本にでてくる虫たち



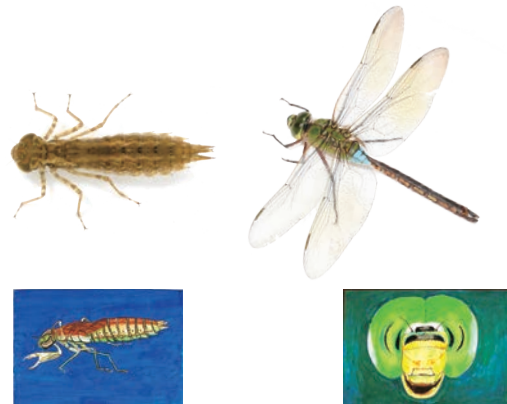
**アゲハ (ナミアゲハ) *Papilio xuthus***  
身近にみられるチョウのひとつです。幼虫はミカン類の葉を食べます。



**オオミズアオ *Actias aliena***  
鮮やかな水色の翅が美しい。幼虫はたくさんの葉をむしゃむしゃ食べますが、成虫になると口がなくなるので、何も食べなくなります。



**ミヤマクワガタ *Lucanus maculifemoratus***  
オスの頭には、ほかのクワガタにはない突起があります。「ミヤマ」とは奥深い山(深山)のことで、山に行くときによく見つかります。幼虫は朽ち木を食べます。

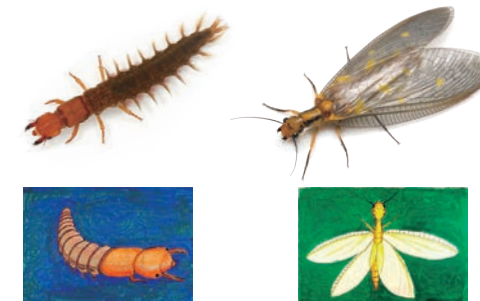


**ギンヤンマ *Anax parthenope***  
最も普通に見られるヤンマのなかまで、学校のプールに飛んでくることもあります。成虫はすばやく飛ぶため、捕まえるのは難しいです。幼虫は「ヤゴ」とも呼ばれます。

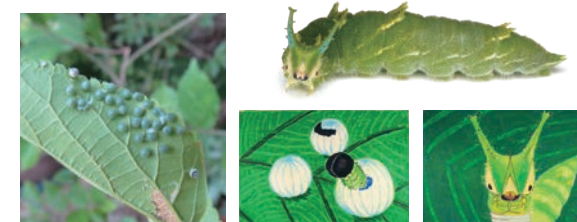
**ミンミンゼミ *Hyalessa maculaticollis***  
みどりいろが美しいゼミです。関西では山の近くで見られることが多く、街中ではめったに出会えないです。幼虫は木の根の汁を吸って育ちます。



**ヒトスジシマカ *Aedes albopictus***  
刺されるとかゆくなることで有名。人の血を吸うのはメスだけで、オスは花の蜜を吸うといわれています。幼虫は「ボウフラ」と呼ばれ、小さな水たまりなどで発生します。



**ヘビトンボ *Protohermes grandis***  
つぶらな腫がかわいいです。しかし肉食で大きなアゴをもつので、かまれないように注意。幼虫は清流にすみ「孫太郎虫」とも呼ばれています。



**オオムラサキ *Sasakia charonda***  
日本の里山を代表するチョウです。成虫は木の高いところをすばやく飛ぶため、捕まえるのは難しいです。樹液や地面の水を吸っているときが狙い目。夏～秋に卵から孵化した幼虫は、冬の間は枯れ葉に隠れて過ごします。そして翌春にたくさんの葉を食べて大きく育ち、初夏に成虫となります。

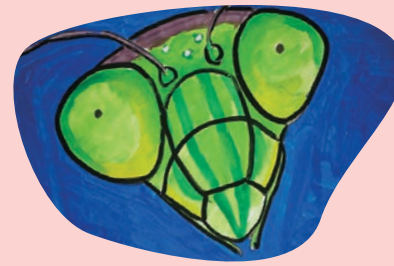


**オオスズメバチ *Vespa mandarinia***  
一番大きなスズメバチ。凶暴でカッコイイですが、刺されると死ぬこともある危険な虫です。



**ウスバカゲロウ *Baliga micans***  
幼虫は「アリジゴク」と呼ばれ、乾いた砂地にすり鉢状の巣をつくり、落ちてきた虫の体液を吸います。成虫はトンボのような姿をしていますが、トンボの仲間ではありません。





フクラスズメ *Arcte coerulea*



クスサン *Caligula japonica*



オオムラサキ *Sasakia charonda*



ヤママユ *Antheraea yamamai*



ルリタテハ *Kaniska canace*



アサギマダラ *Parantica sita*



クロメンガタズメ *Acherontia lachesis*



シロシャチホコ *Cnethodonta japonica*

写真はありません



ツマグロヒョウモン *Argyreus hyperbius*



モモズメ *Marumba gaschkewitschii*



アケビコノハ *Eudocima tyrannus*



クロコノマチョウ *Melanitis phedima*



写真はありません



オナガアゲハ *Papilio macilentus*



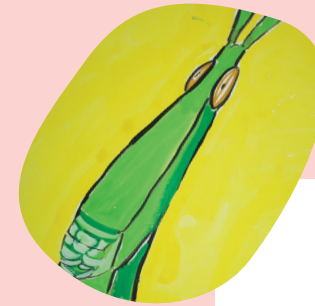
モンキアゲハ *Papilio helenus*



タガメ *Kirkaldyia deyrollei*



わたしたちの活動の中から生まれた紙芝居を  
えほんにしました。このえほんを手に取ってくれた  
こどもたち・おとなのみなさんが、虫の顔やなま  
えをおぼえて、もっともって『むしさんとなか  
よし』になってくれるとうれしいです。



### むしのおやこ

2023年6月4日発行

絵 近藤伸一 文・企画 吉岡 朋子

編集・解説・撮影 池田 大

協力 池田 かおり 石川 亜矢子 川崎 安寿 久保 弘幸  
中谷 康弘 八田 康弘 三村 寛子 八木 剛

発行 NPO 法人 こどもとむしの会